

科目名	キャリアプランニング 4						年度	2026	
英語科目名	Career Planning 4						学期	後期	
学科・学年	ミュージックアーティスト科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	柴徳昭		教員の実務経験	有	実務経験の職種	作編曲家			
<b>【科目の目的】</b> 仕事と個人の充実した生活の両立を図りながら、社会人としての強固な基盤を築き、経験や情報を通じて社会人を向上させ、コミュニケーションや人間関係構築など、現代社会で求められるスキルに焦点を当てる。									
<b>【科目の概要】</b> 人生のキャリアについて、すべてに共通するスキルを学びます。									
<b>【到達目標】</b> A. 音楽/芸術と社会の接点について考察し自分なりのアウトプットを出す。 B. 2年生後期における産業/技術の進化についての知見を得る C. 社会人としての在り方を理解する									
<b>【授業の注意点】</b> 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	音楽/芸術と社会の接点について考察し自分なりのアウトプットを出す		自分なりのアウトプットを出す				到達目標Aについてさらなる努力が必要		
到達目標 B	2年生後期における産業/技術の進化についての知見を得る		産業/技術の進化について説明できる				到達目標Bについてさらなる努力が必要		
到達目標 C	社会人としての在り方を理解する		卒業後に向けての準備ができる				到達目標Cについてさらなる努力が必要		
到達目標 D									
到達目標 E									
<b>【教科書】</b> 適時資料を配布									
<b>【参考資料】</b> 必要に応じて、プリントを配布する									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 評価基準はルーブリック評価に基づき、授業内評価（80%）レポート（20%）にて評価。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		キャリアプランニング4			年度	2026
英語表記		Career Planning 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業が求める人材とは	人材像理解	1 業務理解	人材像理解ができる	3	
			2 志望動機作成	企業分析能力		
			3 自己PR作成	マッチング自己分析		
2	業務内容理解	企業研究	1 進路視野拡大	業務内容把握	3	
			2 フリーランス理解	志望動機具体化		
			3 大学編入知識	適性と志望の照合		
3	志望動機作成	企業研究	1 デモ作品理解	PRスキルの獲得	3	
			2 収支学習	自己表現力の向上		
			3 社会音楽融合	PR内容の最適化		
4	PR作成能力	業務へのPR	1 テクノロジー関連	進路選択の多様性	3	
			2 鑑賞力向上	長期ビジョンの設定		
			3 YouTube投稿分析	適性に基づく計画		
5	視野の拡張	進路の展望	1 作品展示準備	フリーランス基礎知識	3	
			2 社会人基礎力	独立性の向上		
			3 フィードバック応用	自主管理能力の養成		
6	多様な働き方	フリーランス知識	1 業務内容詳細	大学編入プロセス理解	3	
			2 志望動機深化	教育システム分析		
			3 PRスキル向上	進路の再設定能力		
7	多様な進路知識	進学を選択	1 視野多角化	デモ作品企画力	3	
			2 働き方分析	ビジネス感覚の養成		
			3 進路計画性	業界ニーズ分析		
8	デモ作品理解	ビジネスベースとは	1 ビジネス理解	収支バランス理解	3	
			2 財務基礎知識	財務計画能力		
			3 社会情勢理解	経済自立への理解		
9	収入と支出	経済の理解	1 音楽テック進展	社会と音楽の関係性	3	
			2 クリティカル応用	現代社会分析		
			3 動画内容分析	音楽の社会的影響力		
10	社会情勢音楽	音楽の時代性	1 作品展示技術	作品展示の方法論がわかる	3	
			2 社会準備実践	社会で活動する準備ができる		
			3 自己評価能力	自分の作風と時代性を比較分析できる		
11	テクノロジーと音楽	利活用の仕方	1 業務適性把握	音楽テクノロジー融合	3	
			2 動機深化技術	創造性のテック活用		
			3 PR戦略構築	音楽産業の理解		
12	鑑賞力向上	クリティカルシンキング	1 視野国際化	批判的思考力向上	3	
			2 独立準備	音楽鑑賞の深化		
			3 進路適応力	分析力と批評力		
13	まとめ	作品を限定公開	1 ビジネス計画性	YouTubeプレゼンテーション	3	
			2 収支管理術	公開コンテンツ企画		
			3 世論分析	動画制作と編集能力		
14	展示データ完成	合同卒業展準備	1 音楽イノベーション	作品展示データ完成	3	
			2 批評能力	プロジェクト運営力		
			3 動画分析力	チームワークとコラボ		
15	社会人準備	卒業後の理解	1 展示企画力	就職活動の準備	3	
			2 就職準備	社会人基礎スキル		
			3 反響分析力	職業倫理と責任感		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他  
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等